

2 モノクロプリントも高品質な仕上がりに



ファインアート用紙なら 風合いの高さも味わえる

光沢紙のみならず、ファインアート用紙にも対応。ここではエプソン純正のベルベツ ファイン アートペーパーにモノクロでプリントしてみた。階調による偏色もなく、ニュートラルな仕上がりに。白フチも額のように作品を引き締めてくれる。

エプソンEP-10VA / ベルベツ ファイン アートペーパー / SDカードスロットから作品印刷モードでプリント



ベルベツ
ファイン アートペーパー

1 新6色染料インクによる光沢感のある鮮やかプリント



PCレスでも 本格的な写真プリントが可能

データをプリンターに渡すためのインターフェースも多彩で、SD・CFメモリーカードスロット、USB、Wi-Fi、赤外線により接続できる。PCレスでプリントする場合、手取り早いのは、やはりカードスロットを使う方法だ。高精細な液晶で操作もしやすい。



黒フチを生かしたり プリント機能も豊富

本体のみでも簡単にプリントできるのは複合機ならではの。EP-10VAでは「作品印刷機能」も搭載され、より細かな設定が可能になっている。テストプリントを使った仕上がりアプローチなど多彩な機能のほか、黒フチを生かした印刷も簡単にできる!

新しい6色構成インクで 発色が向上

インク構成は従来のライト系を含む6色から変更され、基本4色にグレー+レッドインクを加えた新6色構成。淡いトーンやモノクロに強いグレー、色域を広げるレッドが加わり、写真画質がよりグレードアップしている。



光沢感が際立つ 染料インクの仕上がりに

染料インクは光沢紙の持つ光沢感をそのまま生かせるのがなにより強み。だからこそ使ってみてほしいのがエプソンの最上位用紙「クリスピー」。顔料プリンターのように光沢感を奪わずにプリントでき、その艶やかさを享受できる。



写真用紙クリスピー



大きく高品質なプリントが 手軽に印刷できる

A3サイズまでプリントできると作品づくりに大いに役立つし、なにしろ大きくプリントしても低コストで抑えられるのは魅力だ。EP-10VAはA3用紙が背面トレイに5枚までセットでき、連続してビッグサイズプリントができる。

エプソンEP-10VA / 写真用紙クリスピー / SDカードスロットから作品印刷モードでプリント

インクコストがお得になったColorio V-editionで

手軽に、高品質に たくさんプリントしよう!

エプソン Colorio V-edition EP-10VA



プリントするときにインクのコストが気になって、印刷をためらったり小さめのサイズを選んだりした経験のある方は多いはず。しかしエプソンは、高画質と低コストを両立した「Colorio V-edition」という新しい提案を行なっている。これからは気兼ねなく、大きくたくさんプリントができそうだ!

写真・解説 / 増田賢一



3 A3プリントを 額に入れて飾れば、 大迫力!

大きなプリントに 鮮やかさと光沢感が引き立つ

クリスピーのA3用紙にフチなしでプリントしたものを額に収めてみた。A3全面にプリントするとさすがの大きさ。部屋に飾るにも見栄えのするサイズだ。透明感のある艶やかな仕上がりは染料インク&クリスピーならでは。

エプソンEP-10VA / 写真用紙クリスピー / SDカードスロットから写真印刷モードでプリント

額に入れて飾ると、
増田さんも出来上がりに大満足!
モデルの等々力さんも大喜び!



写真はやはり大きくプリントし、額装してこそ見てくるものがある。手軽なプリンターでここまで仕上げることは便利だ。(増田)

モデル / 等々力有咲 (ABP)

エプソン Colorio V-edition EP-10VA

最高解像度: 5760×1440dpi 最小インク滴量: 1.5pl 対応インク: 染料6色 (YTH系) ノズル数: 各180×6 (計1080ノズル) PC接続: USB、有線・無線LAN カメラ接続: USB、Wi-Fi、IrDA、NFC カードスロット: SD、CF、MS Duo 大きさ: 479×395×168 ミリ 質量: 約9.5キログラム (ACアダプター含まず)

<http://www.epson.jp/products/colorio/special/ep10va/>



PCレスでも手軽に使える ハイスベックなA3複合機

昨春秋に登場したEP-10VAが、作品づくりに活用できるA3対応複合機の最上位スペック「Colorio V-edition」として新たに位置付けされた。染料プリンターということで、特に光沢紙をたくさんプリントしたい人にとっては、これから魅力的な選択肢となるだろう。さてEP-10VAをあらためて紹介すると、スキヤナーなどの複合機の機能を持ちながら、通常のA4用紙の倍のサイズ「A3」までプリントできる機種となる。写真印刷が高品質なのはもちろんだが、従来の6

色のインク構成を大きく変更、グレー、レッドインクを加えた新6色のインク構成を採用することで、さらに上を行く滑らか、かつ鮮やかな写真画質を得ている。PCを接続してのプリントのほか、複合機ならではのPCレスでのプリントにも対応し、「作品印刷機能」も搭載、フチを生かしたプリントなどもタッチパネル操作で簡単に設定できる。データはメモリーカードスロット、あるいはUSBでカメラと直接繋いでのプリントにも対応している。よりハイクオリティなプリントを手軽に、しかも手元でスピーディーに大きくプリントしたい人にはイチオシのプリンターだ。

エプソンの新しい提案 Colorio V-editionで 1枚のコストが 大幅ダウン!

これまで本体は性能に比べお手ごろだが、たくさんプリントする人には、結果的にインクコストが高く付いてしまうのが一般的だった。それをなんとエプソンが逆転! 本体価格は少し上がったけどインクは約64%とランニングコストが大幅ダウンされた。

L判1枚当りの
コスト

今までは
L判1枚
19.9円

これからは
L判1枚
12.7円*

今までは
これからは



遂にやってくれた! インクを低価格に抑えた新しい価格設定はプリンター業界には革命的な出来事。その恩恵に与ってたくさん大きくプリントしたい。(増田)



インク6色セット YTH-6CL

*消耗品の価格については2016年3月1日時点のエプソンドイレクトショップ掲載価格(税別)を元に算出。